



2016年8月30日

株式会社アドバンスト・メディア

## ロボット向け音声認識開発キット「AmiVoice® Robot SDK」サーバー認識版 10月3日より無償提供を開始 ～キーワードで音声認識機能を起動するハンズフリーコントロール機能をオプション提供～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、ロボット向け音声認識開発キット「AmiVoice Robot SDK」サーバー認識版を10月3日より無償提供いたします。アドバンスト・メディアのクラウドサービスです。

### 【背景】

ロボット市場の規模は年々拡大しており、政府の発表した「ロボット新戦略」（2015年1月）では、2020年に2兆4,000億円へと市場規模を成長させることを目標としています。中でも音声認識技術は、ロボットへのコマンド指示や対話など、インターフェースの基軸として活用が見込まれています。

「AmiVoice Robot SDK」は、これまで当社が培ってきた音声認識技術やノウハウを基に開発した音声認識開発キットです。ロボットやIoTデバイスへの音声認識の活用を検討されている企業に幅広くご利用いただくべく、SDK（ソフトウェア開発キット）を無償提供いたします。

### 【AmiVoice Robot SDK 概要】

ロボットやIoTデバイスなどへの音声コマンドや入力等に利用できるサーバー認識版のSDKで、アドバンスト・メディアのクラウドサービスです。対応OSはLinux（Raspbian）で、Linuxディストリビューションは、今後お客様の要望に応じて、順次増やしていく予定です。音声認識エンジンは、ディープラーニング技術※を実装しており、高精度な認識率を誇ります。

SDKは無償でダウンロード利用ができ、60分間の音声認識機能が無料でお使い頂けます。無料期間終了後は、使用時間に応じてクラウドサーバーの利用料をお支払い頂く月額従量課金モデルと、導入台数に応じて初期費用のみでライセンスを購入頂く買い切りモデルから、プランをお選び頂く事ができます。

また、SDKの有料のオプション機能として、特定のキーワードを発話することで、端末に触れることなくクラウド型の音声認識機能の起動が出来る、音声認識ハンズフリーコントロール機能も提供いたします。

### 【導入について】

10月3日公開の公式サイトから、ユーザー登録後、すぐにご利用いただく事が出来ます。

■AmiVoice Robot SDK 公式サイト：<http://robotsdk.amivoice.com/>

ロボットやアシスタントデバイス・ホームオートメーション等のIoTデバイスの他、車載コントロールなどへの導入を見込んでおり、既にいくつかのロボットへのテスト導入を進めております。また、英語・中国語への言語対応も行う予定です。

アドバンスト・メディアでは、2020年までにロボット関連事業で累計7億円の売上を目指します。

※注釈：ディープラーニングとは、機械が人間の脳の構造をソフトウェア的に模倣し、データの特徴を学習して認識や分類を行う「機械学習」の手法。

以上

**【会社概要】****＜株式会社アドバンス・メディア＞**

代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸  
本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階  
U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>  
設 立 : 1997 年 12 月  
資 本 金 : 49 億 7,309 万円(15,929,405 株)(2016 年 3 月末現在)  
事 業 内 容 : ◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」  
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」  
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

**【本件のお問い合わせ】**

報道関係	お客様
経営管理部 広報チーム	クラウド事業部
TEL:03-5958-1307	TEL:03-5958-1522
FAX:03-5958-1032	FAX:03-5958-1033
E-mail: <a href="mailto:press@advanced-media.co.jp">press@advanced-media.co.jp</a>	E-mail: <a href="mailto:info@advanced-media.co.jp">info@advanced-media.co.jp</a>